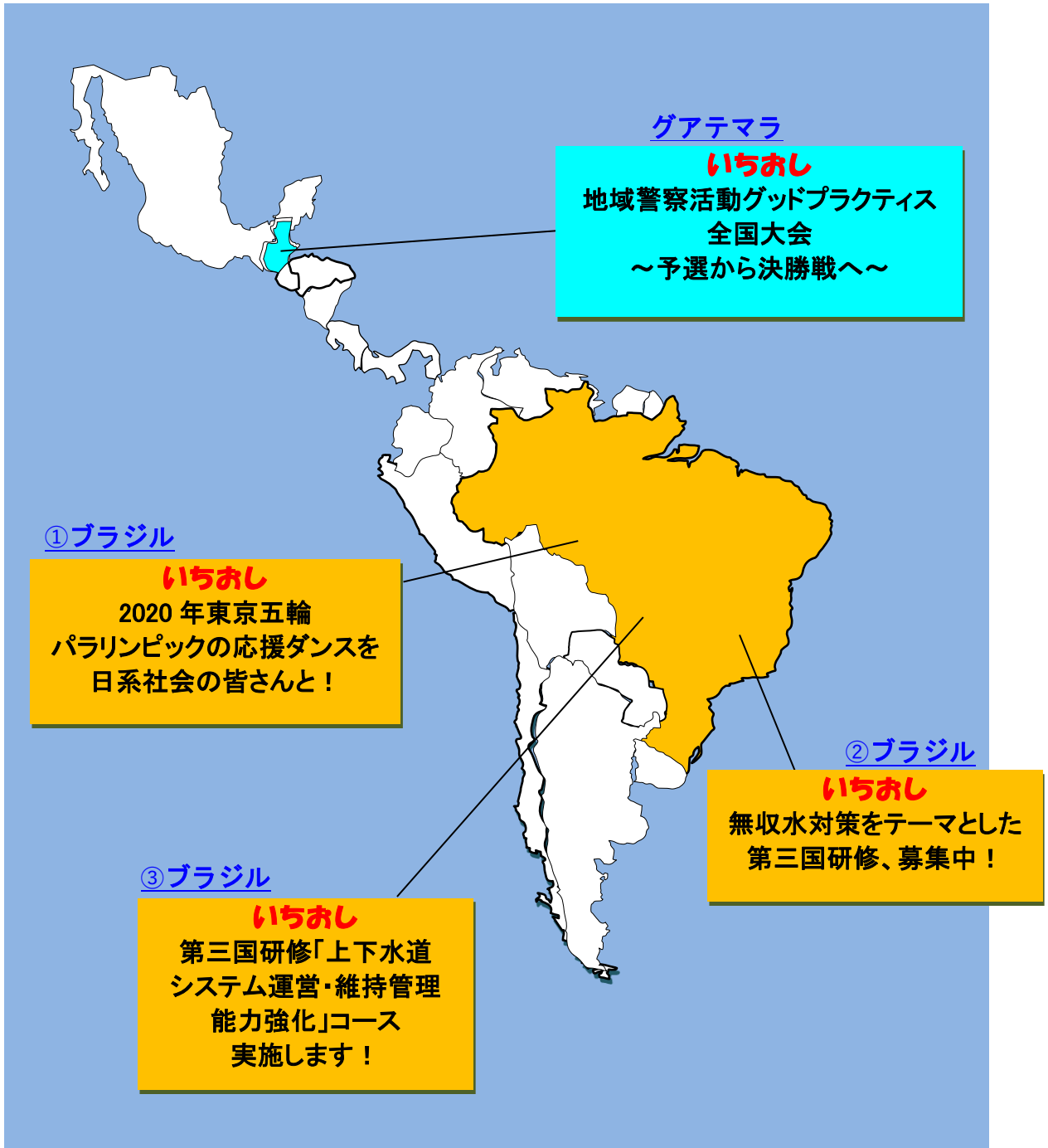




JICA いちおし最終号

(2020年1月7日発行)



* 国名にはリンクを張っております。あわせてご確認ください。

地域警察活動グッドプラクティス全国大会 ～予選から決勝戦へ～

昨年7月に地域警察プロジェクトが終了しましたが、グアテマラでは地域警察の熱が冷めるどころか、むしろジワジワと国家文民警察(PNC)の中ではホットな話題となっています。

プロジェクト成果品である7種のマニュアルがPNCの正式教材として認定されたのが10月。翌月には同教材の引渡し式兼プロジェクト成果発表会を幹部に対して実施し、年末にかけての上級幹部昇進課程では同教材が活用されました。そして12月、これまでJICAが地域警察研修のためにブラジルに派遣した警察官の同窓会を開催し、約100名が集まりました。



正式教材となったマニュアル



なんと、ここに写る全員が JICA 帰国研修員！

地域警察活動を PNC 全体に認知してもらい実践に移してもらおうとの思いから、帰国研修員のイニシアチブで『第1回地域警察活動グッドプラクティス全国大会』が計画され、12月11日には全国の27警察署が参加する予選会を実施しました。各県の警察署は住民との信頼関係構築の手段として様々なコミュニティ活動を各地で行っており、予選会への参加を通して学び合いも見られました。

1月中旬に予定されている決勝戦に勝ち進んだ5つの警察署の中にはJICAのパイロット警察署も入っています。住民から寄付された自転車でパトロール隊を結成した警察署、地元名産の凧を住民と共に制作し凧揚げ大会を開催した警察署、サッカー大会を通じて青少年活動に取り組む警察署など、アイデア次第で住民との距離をグッと縮められるのが地域警察活動の魅力です。犯人検挙や犯罪捜査だけが警察の仕事ではなく、防犯のための地域警察も立派な警察業務であることを警察官一人一人が理解し実践に移せる日が来ることを JICA グアテマラ事務所は願い、これからも PNC に寄り添いながらその活動を温かく見守っていきます！

①ブラジル

いちおし!

2020年東京五輪パラリンピックの応援ダンスを日系社会の皆さんと!

前回の夏季オリンピック・パラリンピックの舞台はブラジル、リオデジャネイロ市。次回は東京で開催されるのを踏まえ、ブラジルから日本へ熱いエールを届けるために、NHK2020 東京応援ソング「パプリカ」の楽曲に合わせて踊った動画が作成されました。

動画の主演は2018年度1次隊の有志16名と配属先の方々と、隊員の職種は日本語教育、高齢者介護、ソフトボール、バドミントン、青少年活動、小学校教育、文化と多岐にわたります。ブラジルには1908年に日本人の移住が始まり、現在は世界最多の約200万人の日系人が暮らしていると言われ、各地の日系社会において2020年1月現在、89名の隊員が活動しています(うち1名は短期)。上記以外の職種は看護師、土壌肥料、学芸員、作業療法士、料理、陸上競技、幼児教育、野球、柔道、相撲、剣道、卓球、コミュニティ開発、品質管理・生産性向上などです。

日本とブラジルの架け橋として活動する隊員や、彼らを支える任地の方々の想いを、是非ご覧ください。

①メイン動画: オープニング+ダンス (03:47)

<https://www.youtube.com/watch?v=ZkAbvtkMKVI>

②メイキング付動画: オープニング+ダンス+メイキング (05:53)

https://www.youtube.com/watch?v=W_oXwdFDLVg

次ページにつづく

1/2

[表紙へ](#)

①ブラジル

いちおし!



ブラジル各地の日系社会から日本に熱いエールを送ります！



②ブラジル

いちおし！

無収水対策をテーマとした第三国研修、募集中！

アメリカ最大であるサンパウロ州上下水道公社(SABESP)は長年 JICA との技術協力及び円借款を実施しており、給配水の無収水減少・管理のための活動を実施しています。そのノウハウはブラジル国内の公社のみならず、ラテンアメリカ、アフリカ諸国から技術移転の関心が寄せられています。

2020年2月10日から14日の1週間、対象6カ国(アンゴラ、コロンビア、コスタリカ、エクアドル、モザンビーク及びパナマ)の上下水道公社あるいは関連省庁の管理者レベルを招待し、ワークショップを開催する予定です。本ワークショップでは、対象国のニーズを確認し、2年目からのコースの内容に反映することを目的としています。コースの言語はポルトガル語であり、詳細については以下のリンクをご覧ください！

<http://www.abc.gov.br/treinamentos/DetailamentoCurso.aspx>



以前実施したコースの写真

③ブラジル

いちおし！

第三国研修「上下水道システム運営・維持管理能力強化」コース実施します！

パラナ州衛生公社(SANEPAR)にて、パラグアイ、ペルー、エルサルバドル、グアテマラ、カーボベルデ、サントメプリンシペを対象とする、第三国研修「上下水道システム運営・維持管理能力強化」コースを2020年3月2日から7日まで実施予定で、現在研修員を募集中です。

研修内容詳細、応募条件、応募書類等については次のリンクをご覧ください。

<http://www.abc.gov.br/treinamentos/DetailamentoCurso.aspx>

実施機関となる SANEPAR には日本の有償資金協力や技術協力の協力実績があり、中南米地域やアフリカで水衛生分野の日本の協力をさらに展開するための重要なアセットです。SANEPARの運営維持管理は、ブラジル他州や第三国諸国にとって良いモデルとなることから、今回、第三国研修を実施するものです。

今般、中南米メールマガジン『いちおし！』は、諸般の事情により本号をもって最終号とさせて頂くことになりました。

これまで長きに渡りご愛読下さいまして、誠にありがとうございました。

『いちおし！』は廃刊となりますが、多数の日系メディア拠点を擁するブラジルに所在する当事務所は、今後も引き続き、各報道機関の方々のニーズをとらえタイムリーな情報提供に努めると共に、中南米地域の他拠点との橋渡し役を担うべく積極的に取り組んで参りたいと思います。

引き続きお引き立てのほど何卒よろしくお願い申し上げます。

[表紙へ](#)

以上